

【ナーシングケア】

【かんたき】は社会的課題となっている【介護離職】の防止を支援します  
(※かんたき=看護小規模多機能型居宅介護 / 看取り対応可能)

Nursing Healthcare ナーシングヘルスケア株式会社

Information

# Nursing Care

ナーシングヘルスケア  
情報誌

4月号  
Vol.15

(※利用者の範囲は制度により限定されています。裏面の施設一覧をご覧ください。)

自宅で、或いは【かんたき】で  
寄り添い、癒し、治し、そして看取る

仕事を続けながら親の介護・家族介護のできる環境設定

【かんたき】の営業時間：年中無休

通 い：7:00～21:30

(送迎サービス：初発7:00自宅着～最終21:30自宅着)

泊 まり：21:30～7:00

※尚、緊急時医療介護相談は各施設にて24時間体制で受付けています。

## 24時間・365日の介護サービス

仕事と介護の両立を目指して

表紙：訪問看護ステーション尼崎 理学療法士 池田 秀人

### 総合在宅ケアサービスセンター〈かんたき(有床)+訪問看護ステーション+ケアプランセンター〉

かんたき(看護小規模多機能型居宅介護)とは

介護が必要になっても住み慣れた地域や自宅で療養できるように「通い」「泊まり」「訪問(看護・リハビリ・介護)」を必要に応じ、組み合わせて利用できる地域密着型の介護サービス。ご利用者は要介護度1～5、事業所の所在地の市町村区にお住まいの方が対象となります。



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム6室  
**総合在宅ケアサービスセンター上新庄**  
所在地 〒533-0014 大阪市東淀川区豊新2-9-8  
TEL 06-6815-8808  
Mail kamishinjiyou-takinou@holonicsystem.com



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム6室  
**総合在宅ケアサービスセンター城東**  
所在地 〒536-0011 大阪市城東区放出西2-14-14  
TEL 06-6167-0535  
Mail jyoto-takinou@holonicsystem.com



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム9室  
**総合在宅ケアサービスセンター大東**  
所在地 〒574-0055 大東市新田本町4番26号  
TEL 072-806-3400  
Mail daitou-kangotakinou@holonicsystem.com



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム7室  
**総合在宅ケアサービスセンター堺下田**  
所在地 〒593-8329 堺市西区下田町19番15号  
TEL 072-269-0505  
Mail sakai-takinou@holonicsystem.com



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム6室  
**総合在宅ケアサービスセンター尼崎**  
所在地 〒661-0965 尼崎市次屋1丁目9番1号  
TEL 06-6498-0894  
Mail amagasaki-takinou@holonicsystem.com



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム7室  
**総合在宅ケアサービスセンター児島**  
所在地 〒711-0913 倉敷市児島味野1丁目4番23号  
TEL 086-470-5600  
Mail kojima-takinou@holonicsystem.com



看護多機能をそなえた  
**かんたき河内長野** 看取り対応可能 ケアルーム7室  
所在地 〒586-0011 河内長野市汐の宮町12番2号  
TEL 0721-56-8655  
Mail kawachinagano-takinou@holonicsystem.com



看護多機能をそなえた  
**かんたき八尾北本町** 看取り対応可能 ケアルーム9室  
所在地 〒581-0802 八尾市北本町4丁目7番14号  
TEL 072-923-9200  
Mail yaokita-kantaki@nursing-hc.co.jp



看護多機能をそなえた  
**かんたき武庫之荘** 看取り対応可能 ケアルーム7室  
所在地 〒661-0045 尼崎市武庫豊町2丁目12番6号  
TEL 06-6431-5535  
Mail mukonosou-kantaki@nursing-hc.co.jp



看護多機能をそなえた 看取り対応可能 ケアルーム9室  
**総合在宅ケアサービスセンター住之江**  
所在地 〒559-0006 大阪市住之江区浜西2丁目5番4号  
TEL 06-6673-2411  
Mail suminoe-kantaki@nursing-hc.co.jp



看護多機能をそなえた  
**かんたき堺長尾** 看取り対応可能 ケアルーム9室  
所在地 〒591-8045 堺市北区南長尾町2丁目2番19号  
TEL 072-257-1710  
Mail sakainagao-kantaki@nursing-hc.co.jp



看護多機能をそなえた  
**かんたき堺高倉台** 看取り対応可能 ケアルーム9室  
所在地 〒590-0117 堺市南区高倉台2丁目8-27  
TEL 072-290-7920  
2020年4月開設

〈【かんたき】は社会的課題となっている【介護離職】の防止を支援します〉

#### 訪問看護ステーション

##### 訪問看護ステーション摂津

〒566-0021 摂津市南千里丘5番23ユニエス南千里丘103号  
TEL:06-6317-8567

#### ケアプランセンター

##### ケアプランセンター摂津

〒566-0011 摂津市千里丘東2丁目4-17カラム千里丘101号室  
TEL:072-627-0011



発行 2020年4月 / ナーシングヘルスケア株式会社  
編集 営業広報部・企画デザイン室  
〒530-0047 大阪市北区西天満4丁目11番23号 満電ビル  
TEL:06-6312-5000 FAX:06-6312-5099  
Mail:info@nursing-hc.co.jp http://www.nursing-hc.co.jp

リハビリ開始からAさんの短期および長期目標

【リハビリ利用開始時の状態】



転倒による、足の痛みで歩行能力の低下。気力がなく、生活動作の低下。夜、眠れない。生活全般にご主人の介助が必要。

【介入時当初の希望】



公園に車いすで行き、外の空気をすいたい。

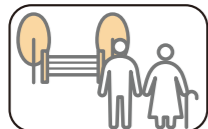
短期目標  
室内を安全に歩ける

週2回（月・木）リハビリ開始

リハビリテーションマネジメント  
「SPDCA」サイクルを基に介入  
S=調査 (Survey)、P=計画 (Plan)、D=実行 (Do)、  
C=評価 (Check)、A=改善 (Act)

長期目標（歩行の安定化）  
転倒せずに思うように歩ける

【ご本人・ご家族の生活の目標】



元気になり、以前のようにご主人と歩いて公園へ、散歩がしたい。



# 「フレイル」からの復活 訪問リハビリの力で。

高齢者が身体的、精神的に虚弱状態に陥ることを「フレイル」といいます。  
身体機能の回復。  
生きる意欲、目標、生きがいもてる。  
生活の場での訪問リハビリテーションを通し、  
ご利用者のリハビリの評価が高まった事例をご紹介します。



リハビリ利用開始時のAさん  
転倒が不安で歩けない。外出は病院での受診のみ。室内での移動はご主人の介助が必要。

尼崎に住むAさん（72歳）は、昨年7月夜間熱中症で尼崎の急性期病院に救急搬送されました。朝、ご主人が汗のかき方がいつもと違う奥さんの異変に気づいて、すぐに、救急車を呼び、運ばれた時には40度の発熱で生死をさまよいながらも一命を取り留めました。

入院前より、やや虚弱傾向で極端に自発性がなく、エアコンのスイッチですら自分で操作しないなどフレイルの兆候が見られていました。このような状態が原因となり熱中症を引き起こしたものと考えられます。緊急入院から一週間後、急性期病院での状態は落ち着いていたものの日常生活動作（ADL）の向上を図るリハビリ目的で療養型の病院に転院となりましたが、入院中に誤って転倒してしまい、その影響による脚の痛みから自宅内での移動が困難な状態となりました。

「家に戻ったとき、自分の家だと判らなかつたようです。一点を見つめてボーッとしてみました。表情もなく、ほとんど話もしない。自分で動こうとしない。夜も眠れないようで一晩中起きている。24時間目が離せない状態で、まったく先が見えなかった」と話すのはAさんのご主人。

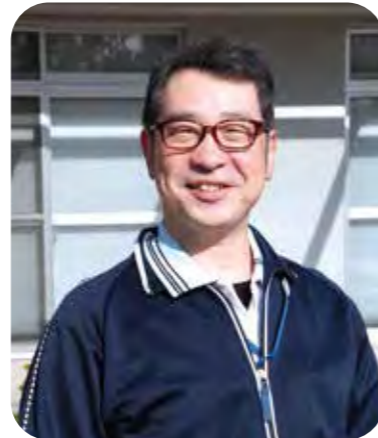
フレイルの状態からの約一カ月半の入院が合わさり、ご自宅に戻った時は、要介護となり、メンタルな面でも、活気がなく病院への受診以外の外出を拒み、沈みがちになりました。

「今、振り返ると介護疲れも家に戻ったところがピークでした」とご主人は話されます。

## ご主人の介護負担の軽減のためにも少しでも「自立」を。

「ご主人の介護負担を減らすためにも、出来る限りAさんの自立を図ることが重要でした。ベッドからの起き上がり、トイレへの移動を含めご主人の介助が必要で負担がかなり大きい状態。まずは、起居動作から徐々に自立への目標をクリアしていくと、自ら積極的にリハビリに取り組んでいただけのようになりました」と話す訪問看護ステーション尼崎、経験11年目の池田秀人理学療法士。2019年10月から、月・木曜日週2回、ご自宅に訪問し生活に即したリハビリを実施しています。

# 「日常生活そのものをリハビリに。」



訪問看護ステーション尼崎  
理学療法士 池田 秀人

加齢に伴い筋力がおち、Aさんの場合のように、活動量の低下から心身機能がどんどん衰え、そのままにしていると「フレイル」の状態に陥ります。このような状態のまま放っておくと、やがて要介護状態となってしまう。今まで出来たことが出来なくなること、ご本人も、ご家族も受け入れ難いものです。

私たちリハビリの専門職である理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が、介護保険制度を利用した介護サービスにより自宅に訪問し、自宅で行える「日常生活に取り入れることができるリハビリ」を実施することで、心身状態の悪化を防ぐことができると考えています。

しかし現状は、日常生活そのものがリハビリになるという考え方はまだ浸透がされておらず、リハビリは病院で行うものという認識

が強いです。

Aさんのリハビリに介入して3カ月、介入前は歩行能力の低下、体力の低下、外出をほとんどしなくなり生きがいが感じられない様子でした。すんなりとできることがある一方その日の体調により、「できる時」「できない時」もあり、長期的なりハビリの実施が必要と考えました。Aさんの場合、週2回の規則正しいリハビリの習慣は、生活リズムが整い間食がなくなり、5kgの体重減量につながりました。私たちも日々の暮らしの中での関わりで体調やその日の状態を把握できるようになりました。

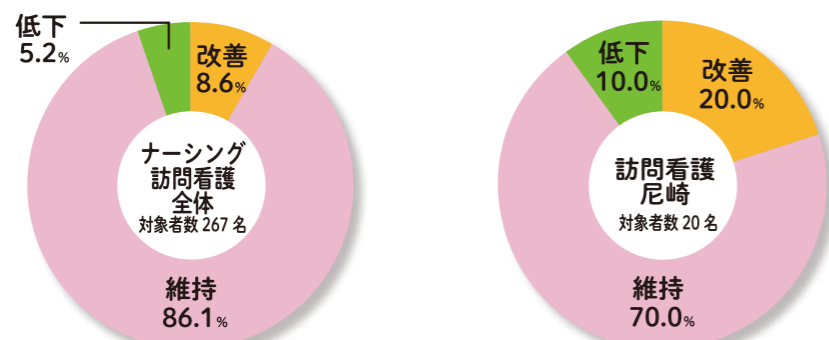
現在Aさんは、訪問するスタッフに「元気ですか？子どもさんは受験生だよ」と自発的に話しかけてもらえるようになりました。リハビリのない日は積極的に自主トレをするなど、活動範囲の広がりから転倒機会にも繋がる心配をするほどです。

また、生活動作の回復は、介護をするご主人の介護負担軽減にも繋がります。家での役割を担えるリハビリテーションは、過介護を防ぎ、ご自身の残存能力を活かし、出来る限り「自立」を目指すことを目標にしています。それはなにより生きる意欲、生きがいにも繋がります。

## ナーシングヘルスケア訪問看護ステーションからの訪問リハビリの実績 FIM改善率

2019年12月～2020年1月採点

FIMはどれだけ他者の力を借りずに独立して生活できるかの評価について機能的自立度評価表に合わせて採点する方法。主に「運動項目」と「認知項目」のふたつに分けられる。



自宅に戻られたところのリハビリの目標は「徒歩での公園の散歩」。そのための短期目標として『室内を安全に歩ける』こと。長期目標として『転倒せずに思うように歩ける』ことを設定しました。

Aさんの場合そのために正確な身体機能の評価と動作分析、精神状態や社会的背景などを見極め、良い姿勢・良い動作・重心移動の方法・転倒しやすい状況などを伝えていきました。そうすることがご主人による適切な介入につながる、本人のADLの向上にも結び付くと考えられます。

「年だから、要介護になって歩けなくなったからもうだめではなく、リハビリをすれば機能の回復は見られます」と池田理学療法士。40分のリハビリをほぼ休憩なしに取り組みます。

Aさんには元々肺疾患があり、呼吸機能の低下が認められました。口すぼめ呼吸(深呼吸)の指導など、リハビリ中の酸素量90%の確保に注意しながら、全身状態の改善を図っています。週一回、同じ訪問看護ステーション尼崎より、訪問看護のサービスも入っており、医療ケアの面で連携が図れることも大切な要素です。

ご主人は「徐々にですが、自立力が高まっているのがわかります。天気の良い日は、公園での自主トレをしています。車いすなしで公園に行く日も夢ではないと思っています」と話します。

3カ月を経た評価	アプローチ	再評価：次の課題
 <p><b>立ち座り</b></p> <p>介助なしに手すり、補助具を使用すれば立ち上がり動作は自立しているが、急な着座となりやすい</p>	 <p>筋力強化としてベッドの手すりを持った屈伸運動。</p>	<p>ほぼクリア！手を使わない動作練習の追加</p>
 <p><b>床上動作</b></p> <p>ベッドからコタツへの移動は、不安定ながらも、移動ができるが、ドスンと腰をおろす。</p>	 <p>「動作のポイント」を指導。繰り返しの動作練習。</p>	<p>元々の生活動作が根付いているが、急な動作にならないよう手足の位置など動作練習を継続</p>
 <p><b>屋内歩行</b></p> <p>手すり、家具などを手で伝い歩く。約4m程度でもすり足気味の歩行となる。リスクはあるが転倒には至らない。</p>	 <p>歩行時の左右のふらつきを防ぐためのバランス運動。立位の姿勢も修正。</p>	<p>クリア！さらにすり足の改善のためバランス運動を継続</p>
 <p>【新たな評価】 <b>室内歩行 (物を運ぶ)</b></p> <p>自宅内での家事は全てご主人が行っている。物を運んだりするのは危ない。</p>	 <p>家庭内での役割を作り出すため、「物を持って運ぶ」練習。約1kgの重りを両手で持った歩行。</p>	<p>「歩く」と「持つ」の二重課題はまだAさんには難しい。他にできる家庭内での役割も探していく。</p>
 <p>【新たな評価】 <b>室外歩行 (車いす手押し)</b></p> <p>洋服、靴の脱着など屋外に出るための準備、車いすの準備に介助を要する。屋外歩行では地面の凹凸や斜面での危険回避のため軽介助が必要。</p>	 <p>車いすを押しながら(歩行器の代用)歩行時の介助位置や休憩のタイミングなど指導。</p>	<p>現在、公園内を夫と二人で散歩できる様になっているが、さらに介助による杖歩行距離の延長を目指し、今後は歩行器レンタルの提案予定</p>

**目標 歩行の安定化** 結果(3カ月)：見守りが必要ながらも、家庭内では立ち上がり、自立歩行が可能に。リハビリが習慣化となり、自主トレも出来るようになった。規則正しい生活に。

こころのかたち こころの色 思いを紡ぐ

# 聴診器の向こうがわ

今回のコラムは、訪問看護ステーション堺下田  
管理者 尾下 功 看護師です

病院と在宅の看護ケアの違いや両方を経験してきた  
在宅で出来る達成感や得た喜びなどを語っていただきました。



訪問看護ステーション堺下田  
管理者・看護師

## 尾下 功



僕が在宅医療に関心を持つようになったきっかけからお話ししたいと思います。

僕は病院に勤務していた時、手術室に配属されていました。手術室看護師です。手術室では、麻酔で意識のない患者さんとの関わりが中心ではありませんでしたが、手術室看護師の業務の一つに、術前後訪問というものがありません。これは手術前にベッドサイドに行つて患者さんの手術に対し不安な思いをお聞きしたり、手術後のご様子を確認する経過観察のために訪れているものでした。

術前後訪問では、患者さんのお人柄を垣間見ることができました。退院後も外来受診に来られた際に廊下ですれ違いざまに声を掛けて下さる患者さんもおられ、次第に、『退院した後の生活はどうしているんだろう?』という興味や疑問をもつようになりました。

ちょうどその頃「デイサービスと関わる」がありました。病院を退院したご利用者がたくさん利用されているそのデイサービスは、1日型で朝9時頃に施設に来られ、夕方16時半頃に自宅へ帰られます。そこでも「自宅へ帰られた後どう過ごしているのかは見えません。ご自宅で医療・介護ケアの必要な人はどのようなに過ごしているのか、在宅医療に関心を持つようになりました。

今、訪問看護に関わり強く感じるのは、ご利用者の人柄がとても色濃く表れて

いることです。大小はありますが、みなさん正直なところ「わがまま」です。この「わがまま」に映ることも、深い関わりの中でそのご利用者の人生観や価値観に触れることができます。若輩者の私にとってこれほど学びになることはありません。

最近嬉しかったことがあります。余命わずかの前立腺がん末期のご利用者が『お風呂に入りたい』と強い要望がありました。正直困難を伴い、リスクも想定されたのですが、この強い要望にスタッフ一丸となり応えることにしました。僕らの介入により入浴を可能にしたことは、ご利用者に最高の喜びを届ける結果となりました。訪問看護が「なり」ONE TEAMで取り組むことができた瞬間でした。今でもあの時の笑顔は忘れられませんし僕にとっても一生忘れられない思い出です。

販売元：ホロニクスヘルスケア株式会社

**LINEスタンプ** 40種

ホロニクスグループでは、グループのイメージキャラクターのLINEスタンプを販売しております。

LINE STORE

ご購入はこちら

ホロニクスグループイメージキャラクター オランくん&ウータンちゃんのLINEスタンプの一部紹介

LINEスタンプの収益の一部がNPO法人未来プロセスへ寄付されます。マレーシアでの植林や無料公開医学講座などの活動に役立てています。

### かんたき堺高倉台

2020年4月新規開設により

# オープニングスタッフ

看護師・介護職員 募集中

詳しい募集要項は  
当社ホームページを  
ご覧ください。

ぜひお気軽にご参加ください

ナースヘルスケア 職員募集概要

ナースヘルスケア 検索

### 在宅の場で支えるケアに携わってみませんか

病院とは違い、ご利用者との関わる時間が長く、一人ひとりに寄り添えるのが「かんたき」です。私たちと一緒に働いてみませんか。

かんたき上新庄 管理者 看護師 安本 美帆

## 「かんたき」見学 就職説明会随時開催中!

服装自由・見学のみ可・電話にてお問い合わせください

お問い合わせ：ナースヘルスケア株式会社  
大阪市北区西天満4丁目11番23号満電ビル  
TEL.06-6312-5000 (平日8:30~17:00)  
看護師・介護職員対策部 採用担当者まで

### ナースヘルスケア株式会社

## かんたき堺高倉台

開設地 堺市南区高倉台2丁8番27号

アクセス 泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅より徒歩約15分

「泉ヶ丘」駅前には高島屋や大型ショッピングセンターパルジョなどがあります。難波・天下茶屋など交通アクセスも便利です。(泉ヶ丘 - 難波間直通約25分)

新しい事業所で一緒に働きましょう!

かんたき堺高倉台